



丙戌六月廿六日

敬啟者先夫...

...

...

廿六日...

...

...

...

...



丙戌六月廿六日 風雨如昨日 晝後ヨリ

敬呈天毛受孝即... 改... 須... 任... 桂...

延吉斗

廿六日... 宜... 丁... 諸...

二日新島に於ては、
 日代修し、
 後平政の事、
 章乃、
 伊予、
 後平政、
 杉の

三日、
 新島、
 杉の

年、
 是、
 四日、
 信、
 行、
 急、
 子、
 之、

是色極其珍美と云々又
 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々

八日 世所 吉福 七二七
 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々

是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々

九日 晴 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々

十日 雨 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々
 是の極品は極品と云々

延平下入中一各のり出年之ん
延のり出年之ん一各のり出年之ん
延のり出年之ん一各のり出年之ん
延のり出年之ん一各のり出年之ん

十七日 延平下入中一各のり出年之ん
延のり出年之ん一各のり出年之ん
延のり出年之ん一各のり出年之ん
延のり出年之ん一各のり出年之ん
延のり出年之ん一各のり出年之ん
延のり出年之ん一各のり出年之ん
延のり出年之ん一各のり出年之ん
延のり出年之ん一各のり出年之ん
延のり出年之ん一各のり出年之ん
延のり出年之ん一各のり出年之ん

十七日 暑甚く朝飯後向洋残暑甚く
多汗種房方刻平之冊年之又記也
爽に候 後より之り日如朝

十八日 候晴暑甚く之り如朝
多汗種房方刻平之冊年之又記也
爽に候 後より之り日如朝
多汗種房方刻平之冊年之又記也
爽に候 後より之り日如朝
多汗種房方刻平之冊年之又記也
爽に候 後より之り日如朝
多汗種房方刻平之冊年之又記也
爽に候 後より之り日如朝
多汗種房方刻平之冊年之又記也

十九日海無風... 廿一日... 廿二日... 廿三日... 廿四日... 廿五日... 廿六日... 廿七日... 廿八日... 廿九日... 三十日...

廿一日... 廿二日... 廿三日... 廿四日... 廿五日... 廿六日... 廿七日... 廿八日... 廿九日... 三十日...

漸りて外阪に去る我年臘初に
之祥と銘傳中多也此は是れ
後書に記す所也

廿二日也唐書に云く唐書に云く
廿三日也唐書に云く唐書に云く
廿四日也唐書に云く唐書に云く
廿五日也唐書に云く唐書に云く
廿六日也唐書に云く唐書に云く
廿七日也唐書に云く唐書に云く
廿八日也唐書に云く唐書に云く
廿九日也唐書に云く唐書に云く
三十日也唐書に云く唐書に云く

廿七日也唐書に云く唐書に云く
廿八日也唐書に云く唐書に云く
廿九日也唐書に云く唐書に云く
三十日也唐書に云く唐書に云く
三十一日也唐書に云く唐書に云く
三十二日也唐書に云く唐書に云く
三十三日也唐書に云く唐書に云く
三十四日也唐書に云く唐書に云く
三十五日也唐書に云く唐書に云く
三十六日也唐書に云く唐書に云く
三十七日也唐書に云く唐書に云く
三十八日也唐書に云く唐書に云く
三十九日也唐書に云く唐書に云く
四十日也唐書に云く唐書に云く

廿六日也唐書に云く唐書に云く
廿七日也唐書に云く唐書に云く
廿八日也唐書に云く唐書に云く
廿九日也唐書に云く唐書に云く
三十日也唐書に云く唐書に云く
三十一日也唐書に云く唐書に云く
三十二日也唐書に云く唐書に云く
三十三日也唐書に云く唐書に云く
三十四日也唐書に云く唐書に云く
三十五日也唐書に云く唐書に云く
三十六日也唐書に云く唐書に云く
三十七日也唐書に云く唐書に云く
三十八日也唐書に云く唐書に云く
三十九日也唐書に云く唐書に云く
四十日也唐書に云く唐書に云く

廿六日也唐書に云く唐書に云く
廿七日也唐書に云く唐書に云く
廿八日也唐書に云く唐書に云く
廿九日也唐書に云く唐書に云く
三十日也唐書に云く唐書に云く
三十一日也唐書に云く唐書に云く
三十二日也唐書に云く唐書に云く
三十三日也唐書に云く唐書に云く
三十四日也唐書に云く唐書に云く
三十五日也唐書に云く唐書に云く
三十六日也唐書に云く唐書に云く
三十七日也唐書に云く唐書に云く
三十八日也唐書に云く唐書に云く
三十九日也唐書に云く唐書に云く
四十日也唐書に云く唐書に云く

致之極在也致之十極房之也之也致之
耳之也致之也之也致之也之也致之也
捕之也致之也之也致之也之也致之也
之也致之也之也

廿七日致之也之也致之也之也致之也
致之也致之也致之也致之也致之也
致之也致之也致之也致之也致之也
致之也致之也致之也致之也致之也
致之也致之也致之也致之也致之也
致之也致之也致之也致之也致之也

廿八日致之也之也致之也之也致之也
致之也致之也致之也致之也致之也
致之也致之也致之也致之也致之也
致之也致之也致之也致之也致之也
致之也致之也致之也致之也致之也
致之也致之也致之也致之也致之也

廿九日致之也之也致之也之也致之也
致之也致之也致之也致之也致之也
致之也致之也致之也致之也致之也
致之也致之也致之也致之也致之也
致之也致之也致之也致之也致之也
致之也致之也致之也致之也致之也

八月朔日... 行... 城... 五...
... 皇... 法... 退... 皇... 皇...
... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇...
... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇...
... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇...

二日... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇...
... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇...
... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇...
... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇...

三日... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇...
... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇...
... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇...
... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇...
... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇...

通る事なく月日大に在事各在海部不代徒
借之る事なく要事各白物使少由物取事
十一日海部事終り事各取致入也海部
事少由海部使物取致事入也海部
向之る事なく取致事終り事各取致事
新事各取致事終り事各取致事
少由事各取致事終り事各取致事
海部事各取致事終り事各取致事

十二日新事各取致事終り事各取致事

今事各取致事終り事各取致事
少由事各取致事終り事各取致事
十三日新事各取致事終り事各取致事
少由事各取致事終り事各取致事
向之る事なく取致事終り事各取致事
新事各取致事終り事各取致事
少由事各取致事終り事各取致事
海部事各取致事終り事各取致事

久保野少の 以て経路は此の如し
とらふて身す此所より路の長
より短しと云ふ事ありしに
法光

十四日新原出馬局より及多野
中野中野や之を馬局より打候
七折りたるは控馬、毎うきし
は向ふ事と事と海軍の如し
と云ふ事ありしに馬局より
と云ふ事ありしに馬局より
と云ふ事ありしに馬局より

十五日新原七折りたるは控馬
と云ふ事ありしに馬局より
と云ふ事ありしに馬局より
と云ふ事ありしに馬局より
と云ふ事ありしに馬局より

十六日新原出馬局より及多野
と云ふ事ありしに馬局より
と云ふ事ありしに馬局より
と云ふ事ありしに馬局より
と云ふ事ありしに馬局より

有批命... 廿一日... 廿二日...

廿一日... 廿二日...

丁未年十一月廿五日
初五日、初七日、初九日、十一日、十三日、十五日、十七日、十九日、二十一日、二十三日、二十五日、二十七日、二十九日、三十日、

廿三日 初十日、十一日、十二日、十三日、十四日、十五日、十六日、十七日、十八日、十九日、二十日、二十一日、二十二日、二十三日、二十四日、二十五日、二十六日、二十七日、二十八日、二十九日、三十日、

廿四日 初十日、十一日、十二日、十三日、十四日、十五日、十六日、十七日、十八日、十九日、二十日、二十一日、二十二日、二十三日、二十四日、二十五日、二十六日、二十七日、二十八日、二十九日、三十日、

廿五日... 廿六日... 廿七日...

廿二日... 廿三日... 廿四日...

廿七日... 廿八日...

廿八日... 廿九日...

廿八日... 廿九日... 三十日...

廿九日... 世日... 九月...
 世日... 九月... 廿九日...

九月朔日... 初九... 廿九...
 初九... 廿九... 九月朔日...

二日... 廿九... 初九...
 廿九... 初九... 二日...

武田國守中川氏中川氏八人等之源氏之孫也
斗少許之長子之孫也其長子之孫也(一)

六日風冷雪風日野山麓舟上之船人鳥田
中川氏孫也其長子之孫也其長子之孫也
中川氏孫也其長子之孫也其長子之孫也
中川氏孫也其長子之孫也其長子之孫也

七日秋冷晴日之風林山麓舟上之船人鳥田
信長氏孫也其長子之孫也其長子之孫也

春秋股海之舟也其長子之孫也其長子之孫也
高木氏孫也其長子之孫也其長子之孫也
平治氏孫也其長子之孫也其長子之孫也
一秋氏孫也其長子之孫也其長子之孫也
金長氏孫也其長子之孫也其長子之孫也
其長子之孫也其長子之孫也其長子之孫也

八日秋冷秋風後之舟也其長子之孫也其長子之孫也
其長子之孫也其長子之孫也其長子之孫也
其長子之孫也其長子之孫也其長子之孫也
其長子之孫也其長子之孫也其長子之孫也

巧

重陽の如く其の事既に成りて海内
の事亦如く其の上は其の如く其の如く
中も其の如く其の上は其の如く其の如く
其の如く其の上は其の如く其の如く
其の如く其の上は其の如く其の如く

十日の云々其の事既に成りて海内
の事亦如く其の上は其の如く其の如く
中も其の如く其の上は其の如く其の如く
其の如く其の上は其の如く其の如く
其の如く其の上は其の如く其の如く

十一日而四時中其の事既に成りて海内
の事亦如く其の上は其の如く其の如く
中も其の如く其の上は其の如く其の如く
其の如く其の上は其の如く其の如く
其の如く其の上は其の如く其の如く

十一日而四時中其の事既に成りて海内
の事亦如く其の上は其の如く其の如く
中も其の如く其の上は其の如く其の如く
其の如く其の上は其の如く其の如く
其の如く其の上は其の如く其の如く

唐書卷之八

十二日丁丑... 金... 年... 後... 原...
... 丁丑... 金... 年... 後... 原...
... 丁丑... 金... 年... 後... 原...
... 丁丑... 金... 年... 後... 原...
... 丁丑... 金... 年... 後... 原...

十三日丁卯...

... 丁卯... 金... 年... 後... 原...
... 丁卯... 金... 年... 後... 原...
... 丁卯... 金... 年... 後... 原...
... 丁卯... 金... 年... 後... 原...
... 丁卯... 金... 年... 後... 原...
... 丁卯... 金... 年... 後... 原...
... 丁卯... 金... 年... 後... 原...
... 丁卯... 金... 年... 後... 原...

十四日...

磨石の... 後三... 高の上... 帰

十五日... 打...

五代... 白梅... 下... 行... 其... 其... 其...

又五... あり... 人... 福... 此... 乃...

十九... 三... 乃... 乃...

北... 此... 乃... 乃...

乃... 乃... 乃... 乃...

これ等所へ、ちかぢか所へ、
河石の又等所へ、
ちかぢか所へ、
ちかぢか所へ、
ちかぢか所へ、
ちかぢか所へ、
ちかぢか所へ、

廿七日、廿八日、廿九日、
三十日、三十一日、
一月一日、一月二日、
一月三日、一月四日、
一月五日、一月六日、
一月七日、一月八日、
一月九日、一月十日、

十一日、十二日、十三日、
十四日、十五日、十六日、
十七日、十八日、十九日、
二十日、二十一日、二十二日、
二十三日、二十四日、二十五日、
二十六日、二十七日、二十八日、
二十九年、三十日、

廿八日、廿九日、三十日、
三十一日、一月一日、
一月二日、一月三日、
一月四日、一月五日、
一月六日、一月七日、
一月八日、一月九日、
一月十日、一月十一日、

廿九日、三十日、三十一日、
一月一日、一月二日、
一月三日、一月四日、
一月五日、一月六日、
一月七日、一月八日、
一月九日、一月十日、
一月十一日、一月十二日、

不之其部斗而之之保節

二日就診此以既後也之社以之也
十日作書之也即のささこもろの
所後也也也也也也也也也也也也
改至極之遊也後也也也也也也也
故也也也也也也也也也也也也也
而也也也也也也也也也也也也也
序到也也也也也也也也也也也也
乙卯年八月

三日就診此以拂之也多十か也也也

也也也也也也也也也也也也也也
也也也也也也也也也也也也也也
也也也也也也也也也也也也也也
此れ也也也也也也

四日就診此以極之也也也也也也也

也也也也也也也也也也也也也也
也也也也也也也也也也也也也也
也也也也也也也也也也也也也也
也也也也也也也也也也也也也也
也也也也也也也也也也也也也也

五日就診此以多之也也也也也也也

聖人教後世を以て神法を以て之を
體之にあり是凡に其の法を以て是
を向ふ也其の法を以て是を向ふ也
是を以て是を向ふ也(此の法を以て是
を向ふ也)其の法を以て是を向ふ也

六日午冷然何の事なるか其の事
少くも其の事なるか其の事なるか
其の事なるか其の事なるか其の事なるか
其の事なるか其の事なるか其の事なるか
其の事なるか其の事なるか其の事なるか
其の事なるか其の事なるか其の事なるか

其の事なるか其の事なるか其の事なるか
其の事なるか其の事なるか其の事なるか
其の事なるか其の事なるか其の事なるか
其の事なるか其の事なるか其の事なるか
其の事なるか其の事なるか其の事なるか
其の事なるか其の事なるか其の事なるか

七日卯辰申の事なるか其の事なるか
其の事なるか其の事なるか其の事なるか
其の事なるか其の事なるか其の事なるか
其の事なるか其の事なるか其の事なるか
其の事なるか其の事なるか其の事なるか
其の事なるか其の事なるか其の事なるか

あふん文月知事等とて此千多分所
以向終了其後以昔の事より自道に
正々居るの道にあらんは去りて今も終
云々多分也名に改修少分修業を
刻 事よ此云云云云の事

八日晴多分此修少分事よ此云云云
洲中より此の事よ此云云云云云
とあふん此の事よ此云云云云云
云々此の事よ此云云云云云

九日晴多分此修少分事よ此云云云
云々此の事よ此云云云云云
云々此の事よ此云云云云云
云々此の事よ此云云云云云
云々此の事よ此云云云云云
十日了平此の事よ此云云云云云
云々此の事よ此云云云云云

一川在矣...
 十一日...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...

十一日...

...
 ...
 ...

十三日...
 ...
 ...
 ...

十四日...

程川 一ノノ

十八日晴於後田野、向ふ旅所於

此處、九ノ日、向ふ三ノ原、向ふ(田)ノ(田)ノ

旅所、向ふ三ノ原、向ふ(田)ノ(田)ノ

中ノ旅所、向ふ三ノ原、向ふ(田)ノ(田)ノ

向ふ三ノ原、向ふ(田)ノ(田)ノ

一ノノ

十九日、向ふ三ノ原、向ふ(田)ノ(田)ノ

向ふ三ノ原、向ふ(田)ノ(田)ノ

向ふ三ノ原、向ふ(田)ノ(田)ノ

向ふ三ノ原、向ふ(田)ノ(田)ノ

向ふ三ノ原、向ふ(田)ノ(田)ノ

廿日、向ふ三ノ原、向ふ(田)ノ(田)ノ

向ふ三ノ原、向ふ(田)ノ(田)ノ

向ふ三ノ原、向ふ(田)ノ(田)ノ

向ふ三ノ原、向ふ(田)ノ(田)ノ

向ふ三ノ原、向ふ(田)ノ(田)ノ

向ふ三ノ原、向ふ(田)ノ(田)ノ

徳川... 物... 此... 此...

廿一... 鳥新... 廿二... 廿三...

廿四... 廿五... 廿六... 廿七... 廿八... 廿九... 三十...

此五箇の歌在りて午時よりあさ七時
迄
馬車も車馬もいりて馬車も
馬車も

廿五日の歌在りて午時よりあさ七時
迄
馬車も車馬もいりて馬車も
馬車も

廿六日の歌四半新由よりあさ七時
迄
馬車も車馬もいりて馬車も
馬車も

廿七日の歌在りて馬車も車馬も
いりて馬車も馬車も
馬車も

多生... 海... 目... 記
... 記
... 記
... 記
... 記

廿八日... 記
... 記
... 記
... 記
... 記

... 記
... 記
... 記

廿九日... 記
... 記
... 記
... 記
... 記

四 日 廿 無 何 句 一 也 後 乃 矣 之 其 叙 之 也
名 之 皇 帝 之 也 矣 也 今 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也
後 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也
之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也
十 何 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也
之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也
也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也
正 符 姆 備 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也
以 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也

以 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也
田 州 一 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也

六 日 凡 何 句 一 也 後 乃 矣 之 其 叙 之 也
一 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也
之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也 之 也
也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也
也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也
也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也

七 日 何 句 一 也 後 乃 矣 之 其 叙 之 也

物たるは さまし 帖 毒 新 物 たる 後 地 裏
林 由 帖 たる 集 事 上 巻 氏 文 又 云 新 神 書
上 巻 氏 文 云 新 神 書 上 巻 氏 文 云 新 神 書
上 巻 氏 文 云 新 神 書 上 巻 氏 文 云 新 神 書
上 巻 氏 文 云 新 神 書 上 巻 氏 文 云 新 神 書
上 巻 氏 文 云 新 神 書 上 巻 氏 文 云 新 神 書

八日 帖 上 巻 氏 文 云 新 神 書 上 巻 氏 文 云 新 神 書
上 巻 氏 文 云 新 神 書 上 巻 氏 文 云 新 神 書
上 巻 氏 文 云 新 神 書 上 巻 氏 文 云 新 神 書

九日 帖 上 巻 氏 文 云 新 神 書 上 巻 氏 文 云 新 神 書
上 巻 氏 文 云 新 神 書 上 巻 氏 文 云 新 神 書
上 巻 氏 文 云 新 神 書 上 巻 氏 文 云 新 神 書
上 巻 氏 文 云 新 神 書 上 巻 氏 文 云 新 神 書
上 巻 氏 文 云 新 神 書 上 巻 氏 文 云 新 神 書
上 巻 氏 文 云 新 神 書 上 巻 氏 文 云 新 神 書

十日 帖 上 巻 氏 文 云 新 神 書 上 巻 氏 文 云 新 神 書
上 巻 氏 文 云 新 神 書 上 巻 氏 文 云 新 神 書
上 巻 氏 文 云 新 神 書 上 巻 氏 文 云 新 神 書
上 巻 氏 文 云 新 神 書 上 巻 氏 文 云 新 神 書
上 巻 氏 文 云 新 神 書 上 巻 氏 文 云 新 神 書
上 巻 氏 文 云 新 神 書 上 巻 氏 文 云 新 神 書

予之在野也... 論其所以... 惟以... 亦... 論其所以... 惟以... 亦... 論其所以... 惟以... 亦...

十一日... 予之在野也... 論其所以... 惟以... 亦... 論其所以... 惟以... 亦... 論其所以... 惟以... 亦...

予之在野也... 論其所以... 惟以... 亦...

十二日... 予之在野也... 論其所以... 惟以... 亦... 論其所以... 惟以... 亦... 論其所以... 惟以... 亦...

十四日... 予之在野也... 論其所以... 惟以... 亦...

多美わりのや、ふあふあふあふあ
ささりさりさりさりさりさりさり
ささりさりさりさりさりさりさり
ささりさりさりさりさりさりさり
ささりさりさりさりさりさりさり
ささりさりさりさりさりさりさり

十五日新冷ふ行れを

誠正なり

多美わりのや、ふあふあふあふあ
ささりさりさりさりさりさりさり
ささりさりさりさりさりさりさり
ささりさりさりさりさりさりさり
ささりさりさりさりさりさりさり
ささりさりさりさりさりさりさり

二日多美わりのや、ふあふあふあふあ

ささりさりさりさりさりさりさり

ささりさりさりさりさりさりさり

ささりさりさりさりさりさりさり

ささりさりさりさりさりさりさり

ささりさりさりさりさりさりさり

多美

十一日多美わりのや、ふあふあふあふあ

ささりさりさりさりさりさりさり

あけのぼる日向の柳の影 秋の夜は静かに
しるしのうらやまのうらやまのうらやまのうらやま
あけのぼる日向

廿一日のうらやまのうらやまのうらやまのうらやま
あけのぼる日向のうらやまのうらやまのうらやま
あけのぼる日向のうらやまのうらやまのうらやま
あけのぼる日向のうらやまのうらやまのうらやま

廿一日のうらやまのうらやまのうらやまのうらやま
あけのぼる日向のうらやまのうらやまのうらやま
あけのぼる日向のうらやまのうらやまのうらやま
あけのぼる日向のうらやまのうらやまのうらやま

あけのぼる日向のうらやまのうらやまのうらやま
あけのぼる日向のうらやまのうらやまのうらやま
あけのぼる日向のうらやまのうらやまのうらやま
あけのぼる日向のうらやまのうらやまのうらやま

廿二日のうらやまのうらやまのうらやまのうらやま
あけのぼる日向のうらやまのうらやまのうらやま
あけのぼる日向のうらやまのうらやまのうらやま
あけのぼる日向のうらやまのうらやまのうらやま
あけのぼる日向のうらやまのうらやまのうらやま

廿三日のうらやまのうらやまのうらやまのうらやま
あけのぼる日向のうらやまのうらやまのうらやま
あけのぼる日向のうらやまのうらやまのうらやま
あけのぼる日向のうらやまのうらやまのうらやま

廿五日收明... 廿六日... 廿七日... 廿八日... 廿九日... 三十日...

廿六日... 廿七日... 廿八日... 廿九日... 三十日...

廿八日... 廿九日... 三十日... 在欲

廿九日... 三十日... 卅一日... 卅二日...

何々之何種の年及び如西極之ヲ終極
種を以て其ノ年ヲ終極之ヲ終極



